

2024年3月期 第2四半期

決算説明会

ニデック株式会社

Nidec
All for dreams

50
ANNIVERSARY **th**



ニデック・コンバージョン事業の出力45メガワット高スピードモータ

－注意事項－

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。これらの要素やリスクについては当社の継続開示及び適時開示等の記載をご覧ください。

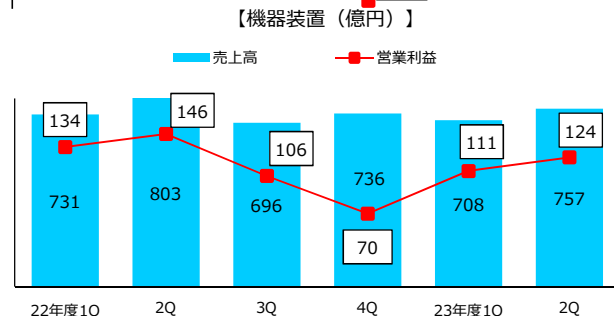
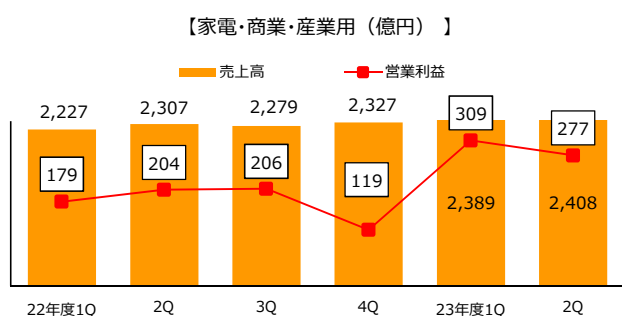
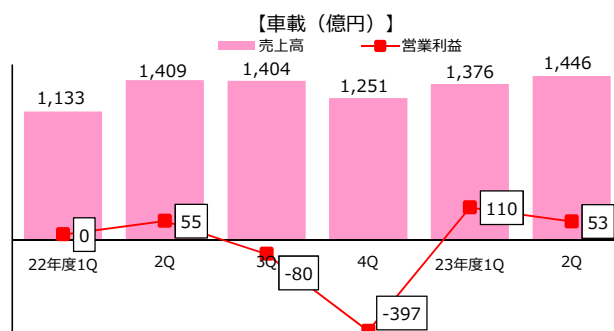
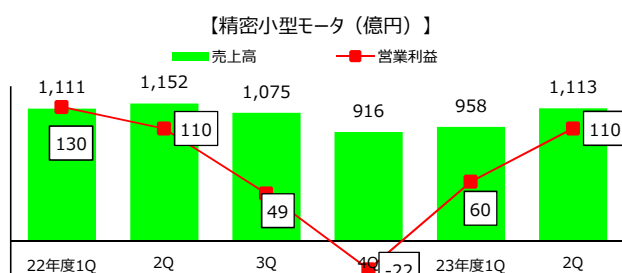
当社グループ傘下の伊ニデックASIIは、世界最大の天然ガス田の生産拡大を支援するため、45MWのモータ（表紙写真）の生産・供給に関する3,000万ユーロの契約に署名しました。<https://www.nidec-industrial.com/expand-production-natural-gas-field-2/>

■連結決算業績

(百万円)	22年度 第2四半期 (累計)	23年度 第2四半期 (累計)	増減率	23年度 通期見込
売上高	1,130,767	1,160,662	+2.6%	2,200,000
営業利益	96,368	115,782	+20.1%	220,000
営業利益率	8.5%	10.0%	-	10.0%
税引前利益	118,375	145,359	+22.8%	210,000
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	86,649	106,081	+22.4%	165,000
一株利益 (円)	150.31	184.62	+22.8%	287.16
配当金 (円)	35.00	35.00	-	70.00
対米ドル為替レート 平均・・・ 期末・・・	133.97円 144.81円	141.00円 149.58円	+5.2% +3.3%	<想定レート> 米ドル=120円 ユーロ=130円 (下期想定レート)

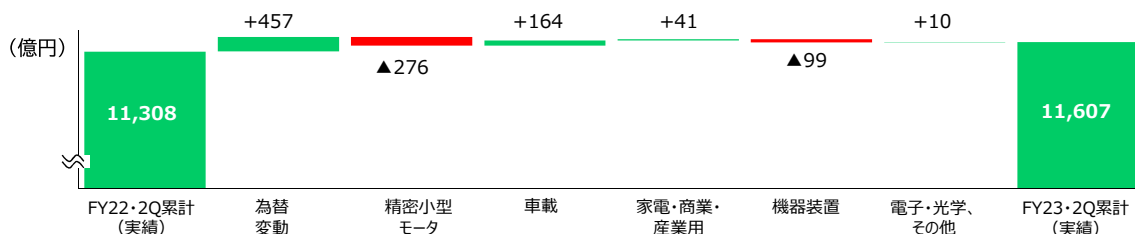
為替感応度：1円あたり米ドルは売上高100億円、営業利益11億円、ユーロは売上高19億円、営業利益4億円（全てFY23通期ベース）

■製品グループ別、四半期業績推移

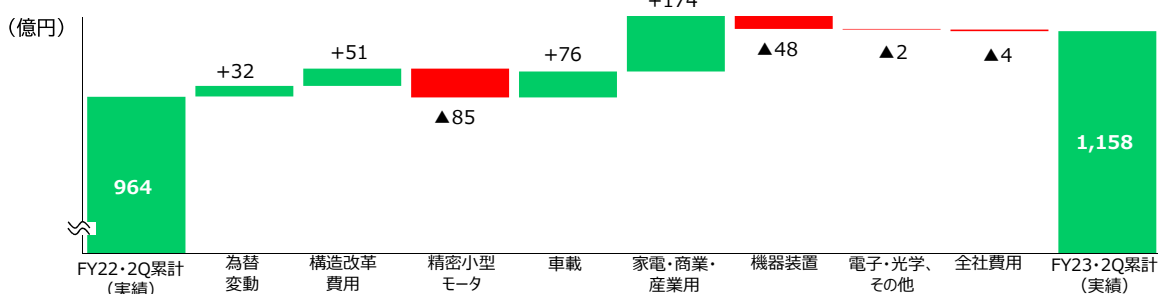


2023年度2Q（累計）の前年同期比増減分析

【売上高】

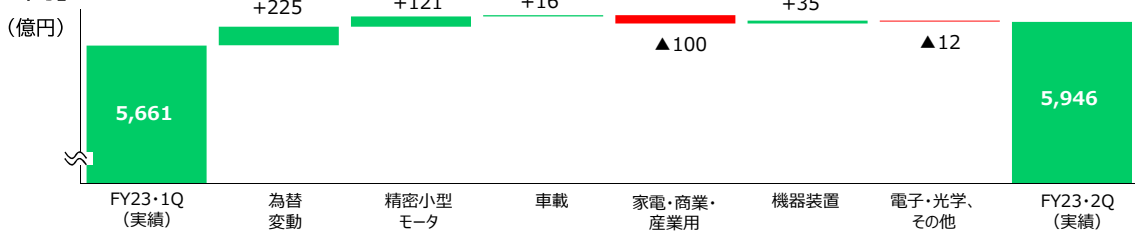


【営業利益】

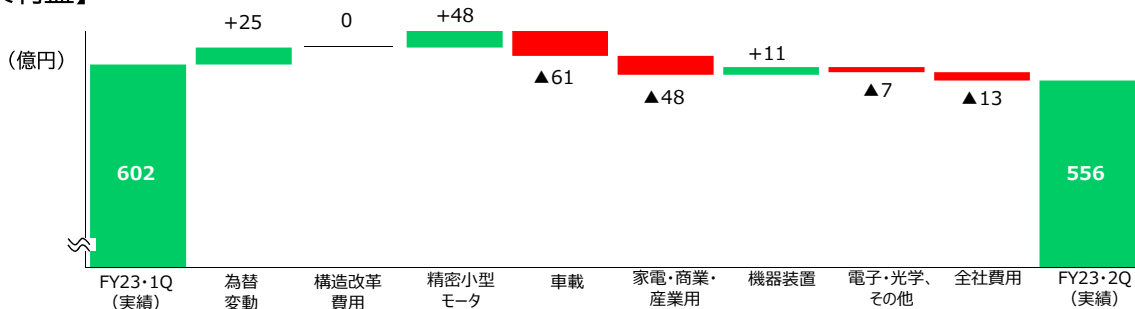


2023年度2Q（3ヶ月）の直前四半期比増減分析

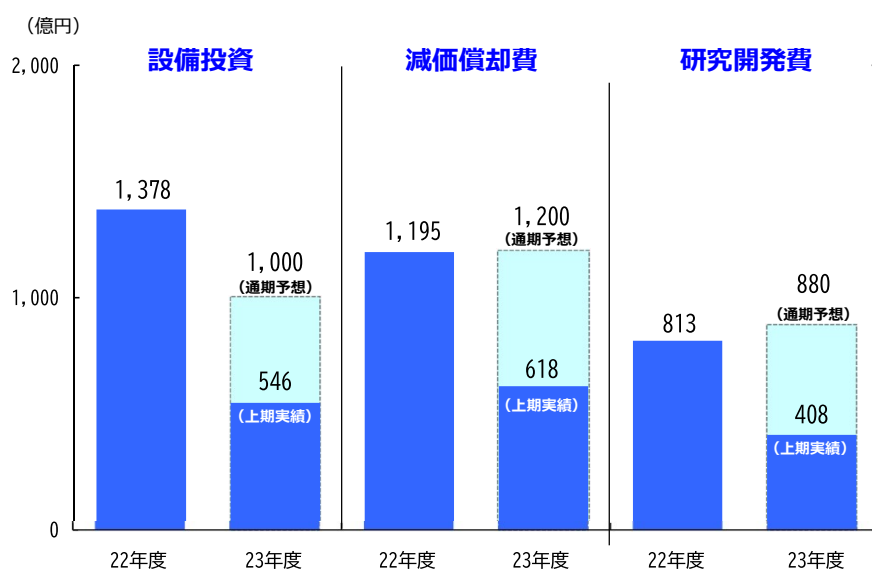
【売上高】



【営業利益】



- 連結売上高は、前年同期比2.6%増収の1兆1,607億円となり、2Q累計で**過去最高を更新**。
- 営業利益は、前年同期比20.1%増益の1,158億円となり、2Q累計で**過去最高を更新**。
- 税引前利益は前年同期比22.8%増益の1,454億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比22.4%増益の1,061億円となり、いずれも2Q累計で**過去最高を更新**。



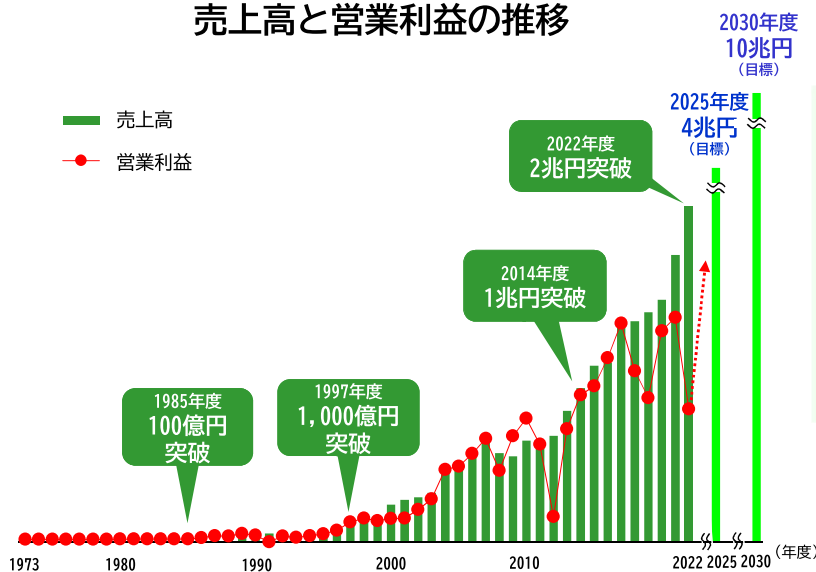
中長期成長を支える積極投資は今後も継続

中長期戦略目標

Nidec の中長期目標



売上高と営業利益の推移

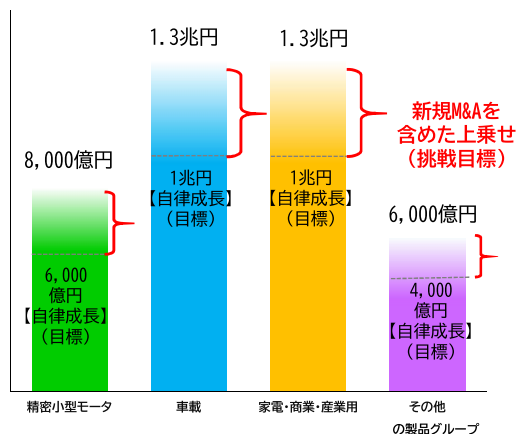


成長領域に軸足を置いた自律成長と新規M&Aによる売上と利益の増加を目指す。

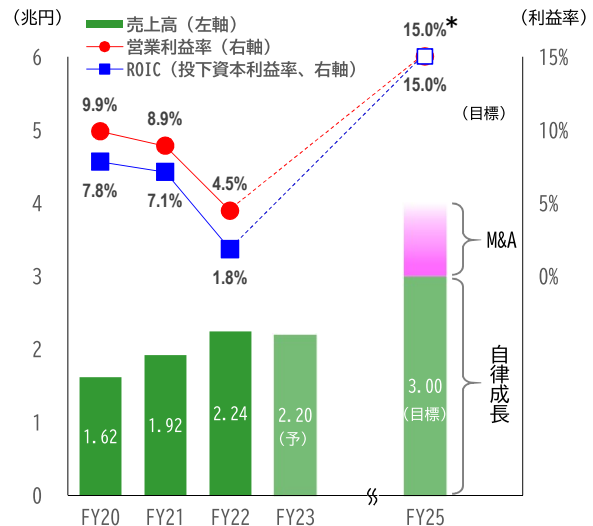
■ 中期戦略目標 Vision2025

2025年度
売上高：4兆円（目標）

売上高目標4兆円を製品グループ別に分解



売上高3兆円（営業利益率15%）
とM&A1兆円で、計4兆円

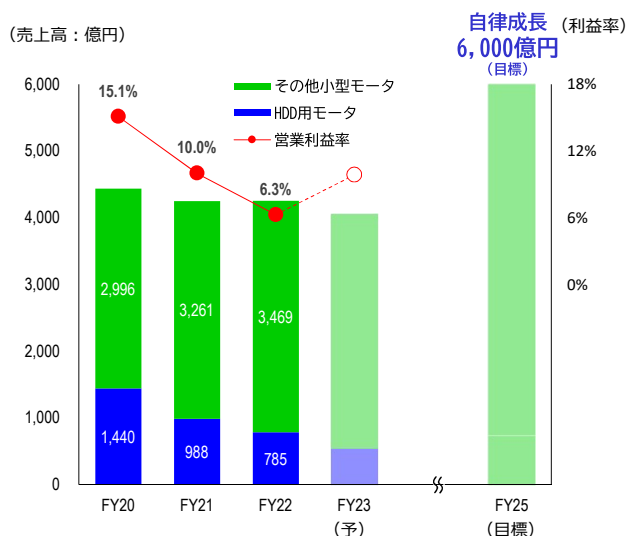


* 2025年度の営業利益率目標15%は、自律成長（売上高3兆円分）に適用。

■ 精密小型モータ：セグメント内の事業ポートフォリオ転換を加速

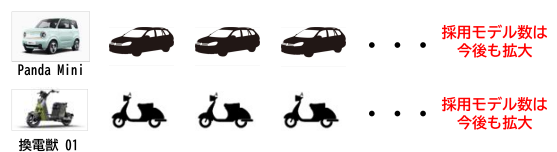
省電力関連やサーマルマネジメント需要の獲得に加え、車載小型モータの量産化を開始

【精密小型モータの Vision2025】



【中期成長ドライバー】

- ①車載小型モータ（電動2輪用モータや出力30kW以下の小型EV用モータ等）、②サーマルマネジメント（冷却ファンや台湾CCI等）、③デジタル家電用モータ、の3分野への集中的な取り組みを通じ、精密小型モータにおけるポートフォリオ転換を着実に遂行。
- HDD用モータは、主にデータセンター向けやサーバー用途の需要拡大を捉え、二アライン用HDDモータ等の高付加価値品の製品構成比率上昇を通じ更なる高収益化を図る。

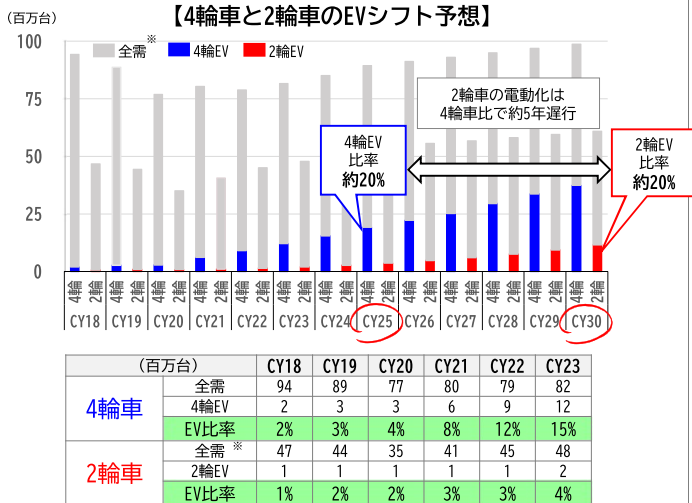


■精密小型モータ：新商材の拡販

電動2輪

2輪車の電動化は4輪車に約5年遅れて進展

【4輪車と2輪車のEVシフト予想】



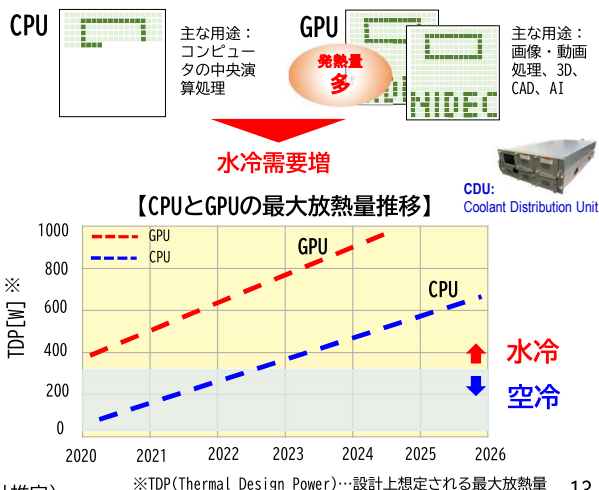
※2輪の全需はインドと東南アジア

(各種資料より当社推定)

水冷モジュール

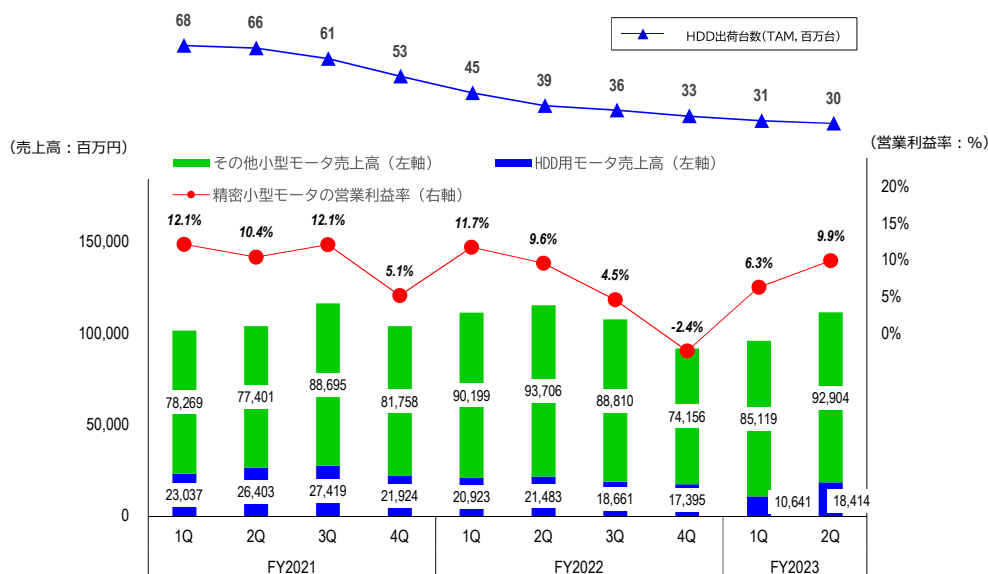
AI活用機会の拡大に伴って水冷需要は増加

【マイクロプロセッサの出力増によって発熱量は増加】



■精密小型モータ：四半期別業績推移

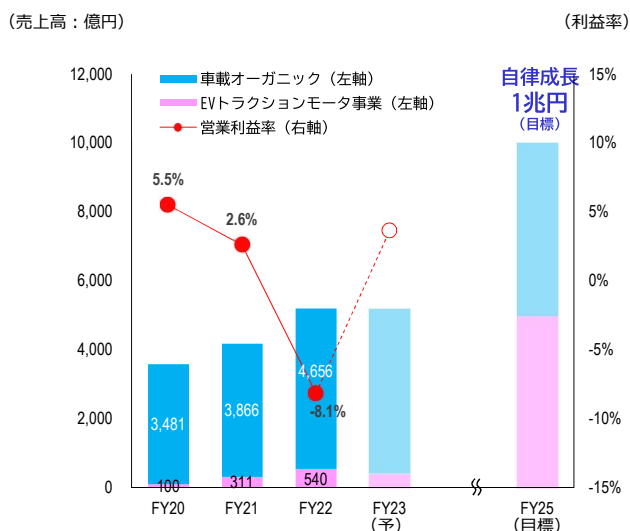
中期成長を見据えた種蒔きと短期業績の回復に向けた **WPR-X** 活動を同時に推進



■ 車載：高成長への打ち手

CASE革命による旺盛な電動化需要を待ち伏せし世界No.1の車載システム企業を目指す

【車載の Vision2025】



【EVトラクション関連】

- FY23は、E-Axle Gen2 (第2世代) の投入、並びにGen1 (第1世代) の原価低減と出荷の収束化を図り、営業利益黒字化を実現。
- 商圏を、これまでの中国中心からグローバル (欧米) へ展開。製品も、これまでのE-Axle (システム) に加えてモータ単体を筆頭とした部品にも注力し、売上・利益の成長を強力に推進する。

【車載オーガニック】

- グローバル自動車市場は成長率が鈍化傾向も電動化進展による旺盛なモータ等の関連需要を当社は捉え、電動パワーステアリング用や電動ブレーキ用等を軸に、更なる市場シェアを獲得。

■ 車載：中国E-Axle事業の戦略転換

急激な価格破壊の進展による「モータの低出力化」や「X-in-1化」が想定以上の速さで進展

【市場トレンドの変化】

1. モータの低出力化の進展
2. E-AxleのX-in-1化の進展
3. 1.と2.による低価格化の進展

【当社の対応方針】

開発&製造

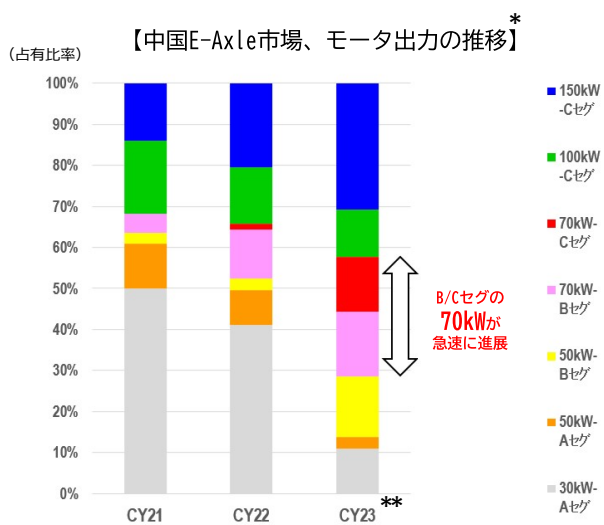
中国国内にて完結スピード対応
(ローカル開発体制の更なる充実化)

販売

低出力/X-in-1の横展開
(中国OEMや日系OEMの中国合弁)

購買

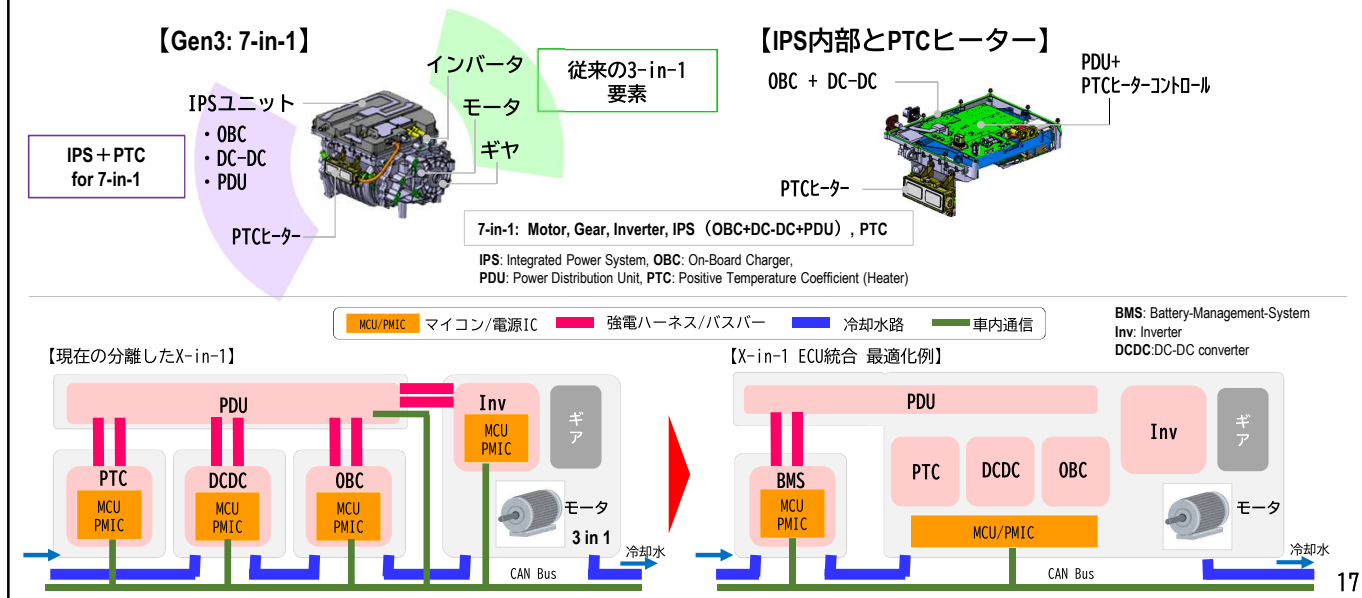
中国現地メーカー部品へシフト



* 販売台数の上位50モデルを抽出、かつ当社の顧客が主力とする出力30-150kWの中・小型車(A, B, Cセグメント)に限定。
** CY23は、1-8月期のデータより当社作成。

■ 車載：E-Axleの「X-in-1化」

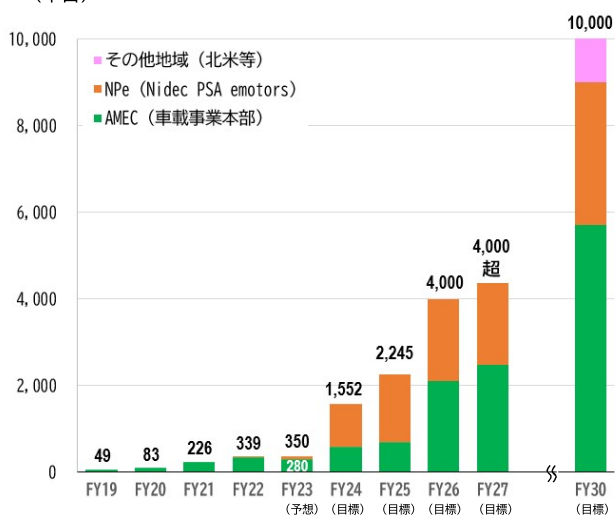
E-Axle Gen3は、従来の3-in-1に、IPSユニットとPTC-Heaterを組み込んだ「7-in-1」へ



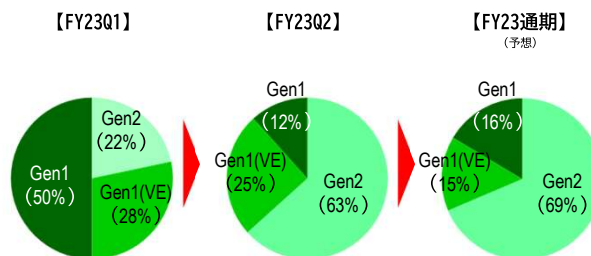
■ 車載：当社E-Axleの販売台数推移

不採算機種を受注制限で収益性最優先の舵取りを行いつつ、小型化のR&Dを再加速

【当社E-Axleの販売台数見通し】



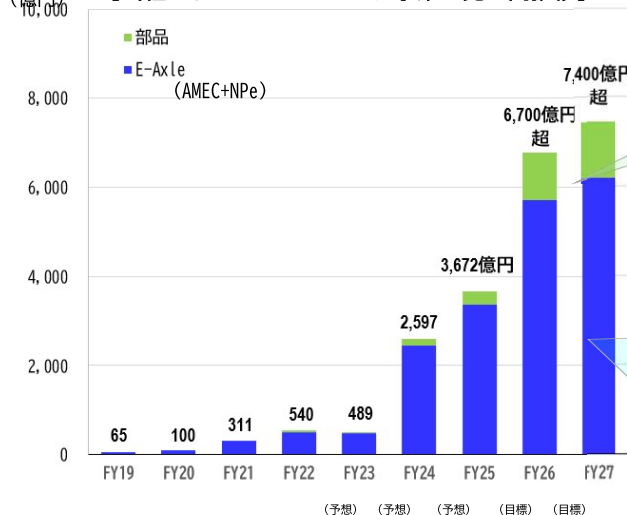
【FY23 E-Axle (AMEC) 製品ミックス変化】



■車載：EVトーションモータ事業の売上高推移

中国に加え日・欧・米OEMへの受注を加速しFY25売上高5千億円（目標）達成を目指す

【当社EVトーションモータ事業の売上高推移】



【部品】

Deepal SL03

採用モデル数は今後も拡大

【E-Axle】

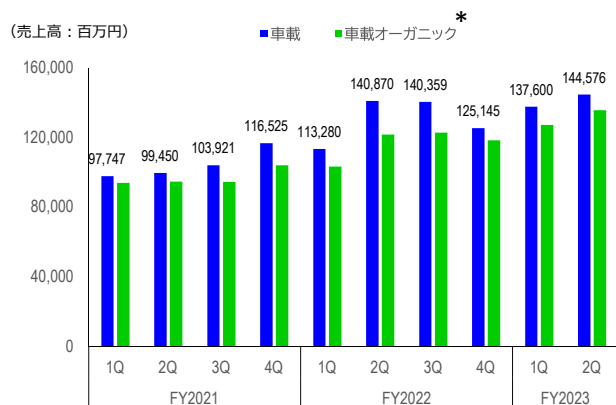
HYCAN007, Aion S/S Plus, Aion Y, Aion LX/LX Plus, Aion V/V Plus, Airtrek, EA6, iA5, Geometry A, Geometry C, Geometry G6, Geometry M6, Zeekr 001, smart, Livan, Aion Hyper GT, Fiat 600e, Peugeot e-208, Opel Corsa, Opel Mokka, Peugeot e-2008

採用モデル数は今後も拡大

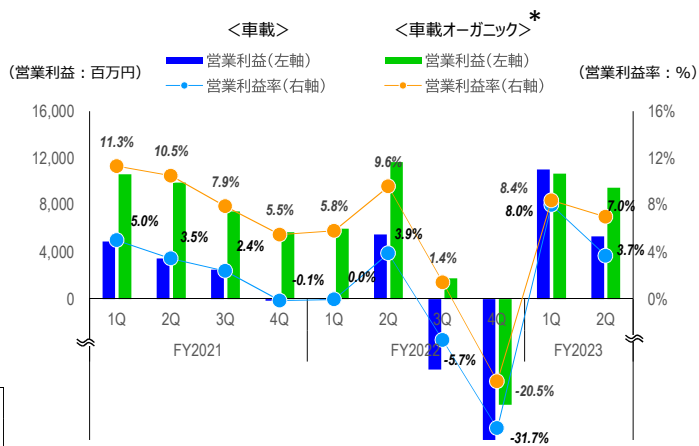
■車載：四半期別業績推移

FY22下期の構造改革費用計上から、FY23は大幅な反転攻勢へ

【売上高の推移】



【営業利益額と営業利益率の推移】

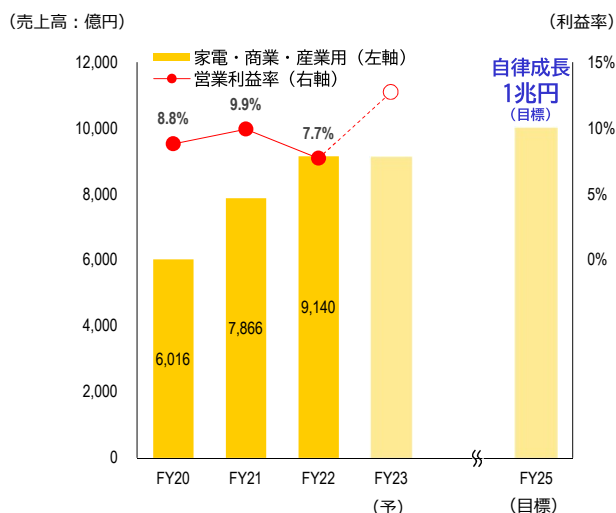


*車載オーガニック…車載から、EVトーションモータ事業による業績影響を除外したものを。

■家電・商業・産業用：高成長への打ち手

高効率モータへの置き換え等グリーンイノベーション関連需要の獲得を軸に高成長を実現する

【家電・商業・産業用のVision2025】



【中期成長ドライバー】

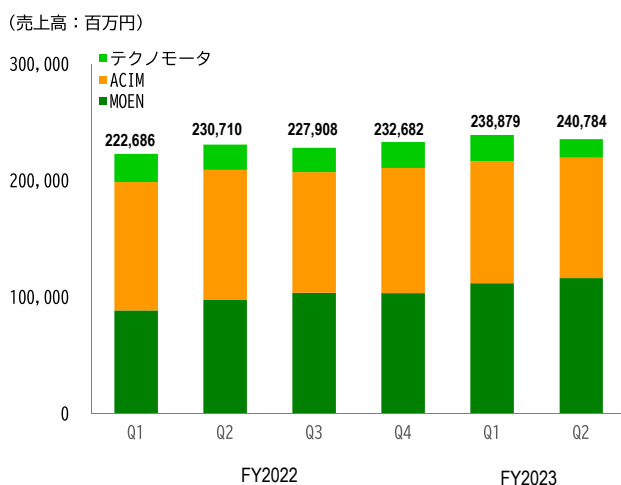
- 家電分野は、高効率モータへの置き換えが進展。空調機・洗濯機・乾燥機・食洗器用や、冷蔵庫用コンプレッサ用途のブラシレスDCモータ需要等を獲得。
- 商業分野は、業務用空調機用途やEコマースで使用されるロボットモジュール等の需要を獲得。
- 産業分野は、再生可能エネルギー市場において不可欠なBESSや、半固体リチウムイオン電池メーカーFREYR社との合弁事業に注力。



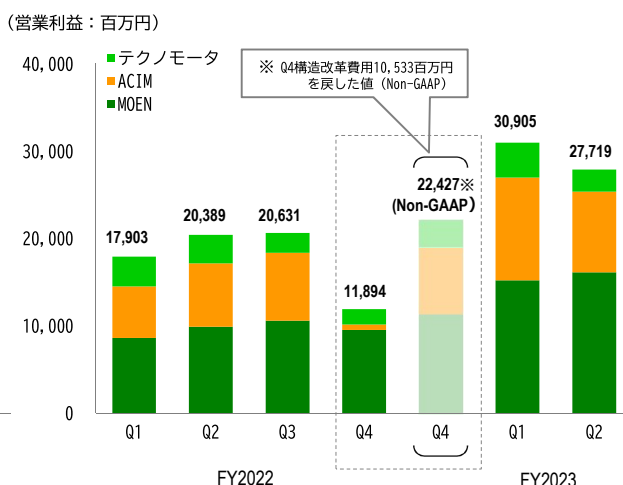
■家電・商業・産業用：サブセグメント別の四半期業績推移

MOEN事業は、家電・商業・産業用の売上・利益の両面でFY23業績に貢献

【家電・商業・産業用の四半期別売上高推移】



【家電・商業・産業用の四半期別営業利益推移】

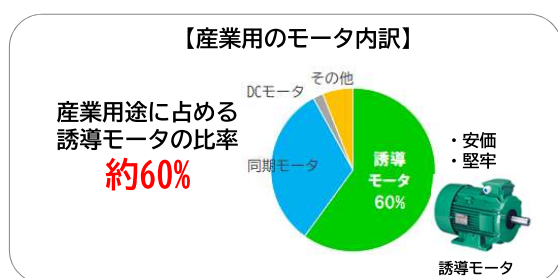


■家電・商業・産業用：サブセグメント別の主な製品構成

テクノ モータ	<p>【家庭用空調】</p>  <p>ブラシレス DCモータ</p>	<p>【業務用空調】</p>  <p>ブラシレス DCモータ</p>	<p>【産業用】</p>  <p>三相誘導モータ</p>
ACIM	<p>【家電用】</p> 	<p>【商業用】</p> 	<p>【産業用】</p> 
MOEN	<p>【中・大型モータ】【発電機】【ドライブ/コントロール】【エレベータ関連】【ロボット関連】【インフラ関連】</p> 		

■家電・商業・産業用：SynRA™で誘導モータ市場を制覇

革新的技術のSynRA™モータを市場投入。誘導モータ市場でダントツの世界シェアNo.1を狙う！



SynRA™

(SynRM with Aluminum cage rotor)

【技術革新3賞を受賞】

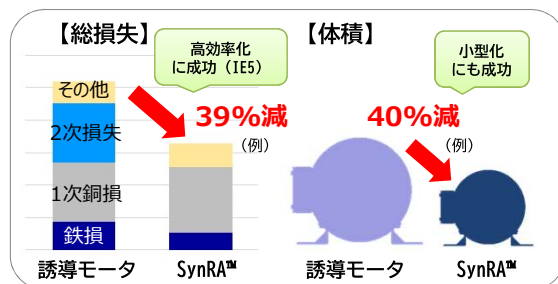
CCP賞
(米国)



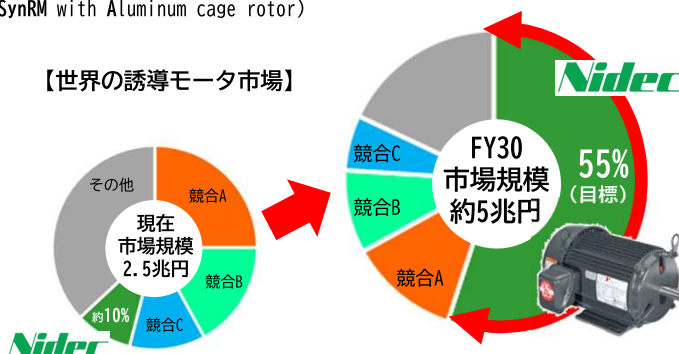
NED賞
(米国)



BP賞
(米国)

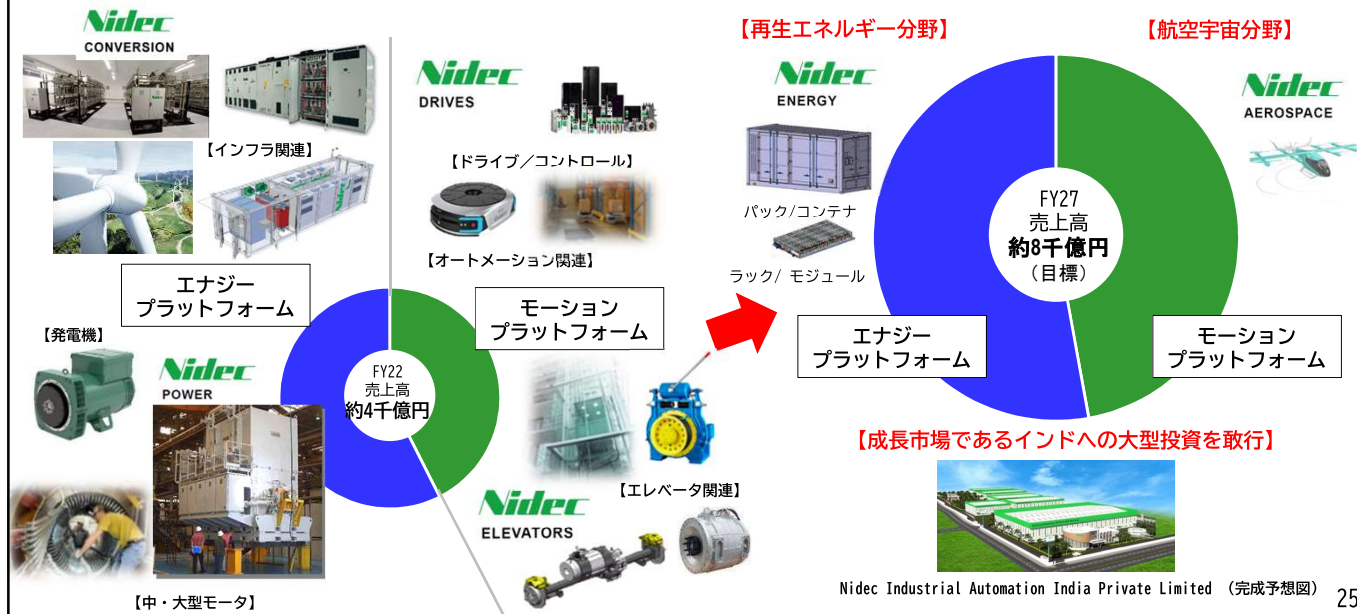


【世界の誘導モータ市場】



■家電・商業・産業用(MOEN):中長期成長を見据えて新分野に挑戦

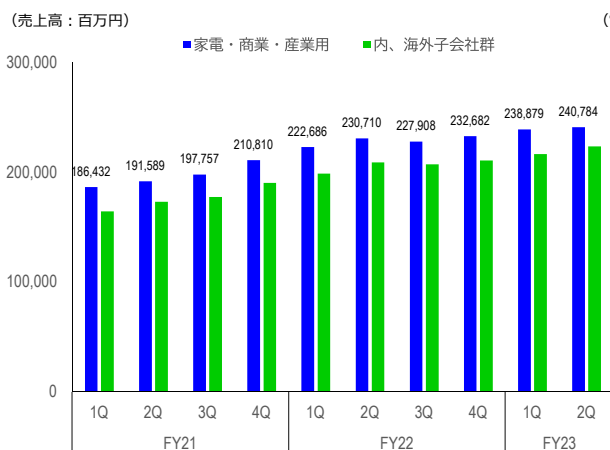
MOENは、FY27までの計5年間で売上高倍増（CAGR15%）を目指す



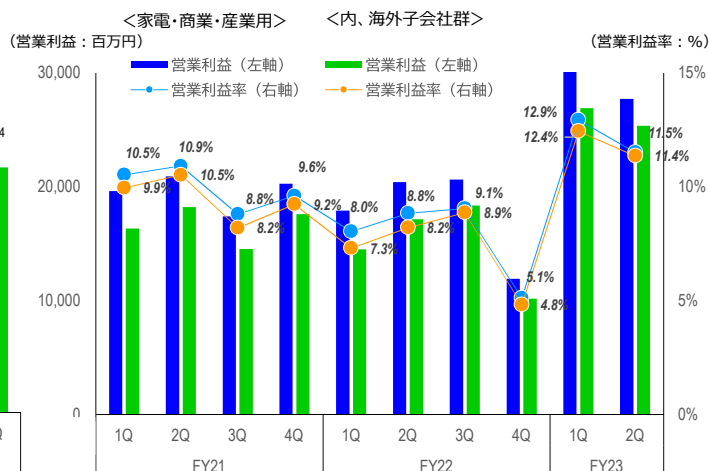
■家電・商業・産業用：四半期別業績推移

発電機やクリーンエネルギー市場の追い風を受け、海外子会社の収益性改善が進展

【売上高の推移】



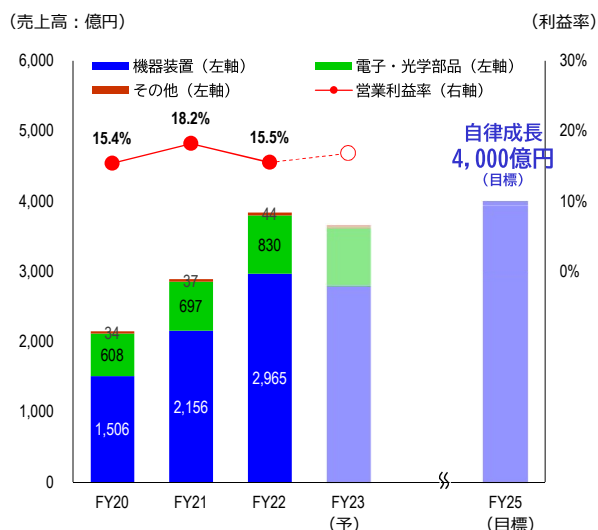
【営業利益額と営業利益率の推移】



■その他製品グループ：高成長への打ち手

FY23より機械事業本部が始動（減速機・プレス機・工作機械）、機器装置の高成長を牽引

【その他製品グループの **Vision2025**】



【中期成長ドライバー】

- 機械事業本部（ニデックドライブテクノロジー^{*}）でFY25売上高5千億円、FY30売上高1兆円を目指す。
- 波動歯車減速機は、引き続き協働ロボット市場のグローバルシェア拡大を徹底推進。遊星減速機も、欧州に新生産拠点を設け売上拡大を図る（IDNMAスペイン拠点の遊休資産を活用）。
- プレス機は、アンチプラスチック向けやEV向け等の成長分野を強化。周辺の装置も補強し小型高速機から大型機まで全ラインアップを強化。
- 工作機械は、ポートフォリオの充実（販売市場と製品構成の多様化）を図るなか、特に中国市場を深耕し高成長を狙う。**(株)TAKISAWAへのTOBを開始。**



歯車工作機械の生産現場
(中国平湖市のレンタル工場：22年10月～)



工作機械の中国平湖新工場
(第1期工事：2023年6月竣工)

* ニデックドライブテクノロジー：旧、日本電産シンボ 27

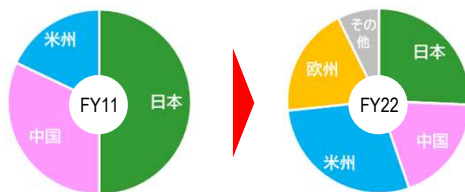
■その他製品グループ：機械事業本部

積極的なグローバル展開とM&Aによる事業拡大でFY30売上高1兆円を目指す

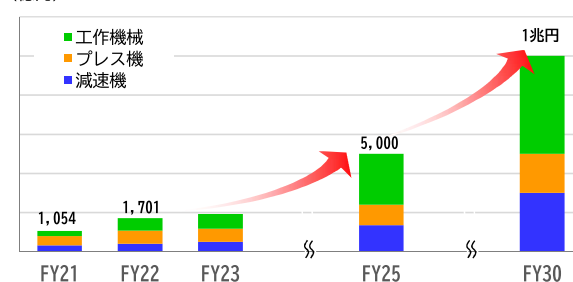
【機械事業本部の構成】

	社名	買収時期	主要製品
減速機	ニデックドライブテクノロジー	-	減速機
	Nidec Graessner (独)	2018年8月	直交減速機
	NIDEC DESCH (独)	2019年3月	大型減速機
プレス機	ニデックドライブテクノロジー	-	小型プレス機
	Nidec MINSTER (米)	2012年4月	中・大型サーボプレス
	Nidec ARISA (西)	2015年8月	大型プレス
	Nidec VAMCO (米)	2017年3月	プレス機送り装置
	Nidec SYS (独)	2019年2月	プレス機送り装置
	Nidec CHS (米)	2020年9月	プレス機周辺機器
	Automatic Feed他 (米)	2023年8月	プレス機周辺機器
工作機械	ニデックマシナール (日)	2021年8月	歯車機械・5面加工機
	ニデックオーケー (日)	2022年2月	マシニングセンタ
	PAMA (伊)	2023年2月	横中ぐり盤・5面加工機

【地域別売上高の変遷】

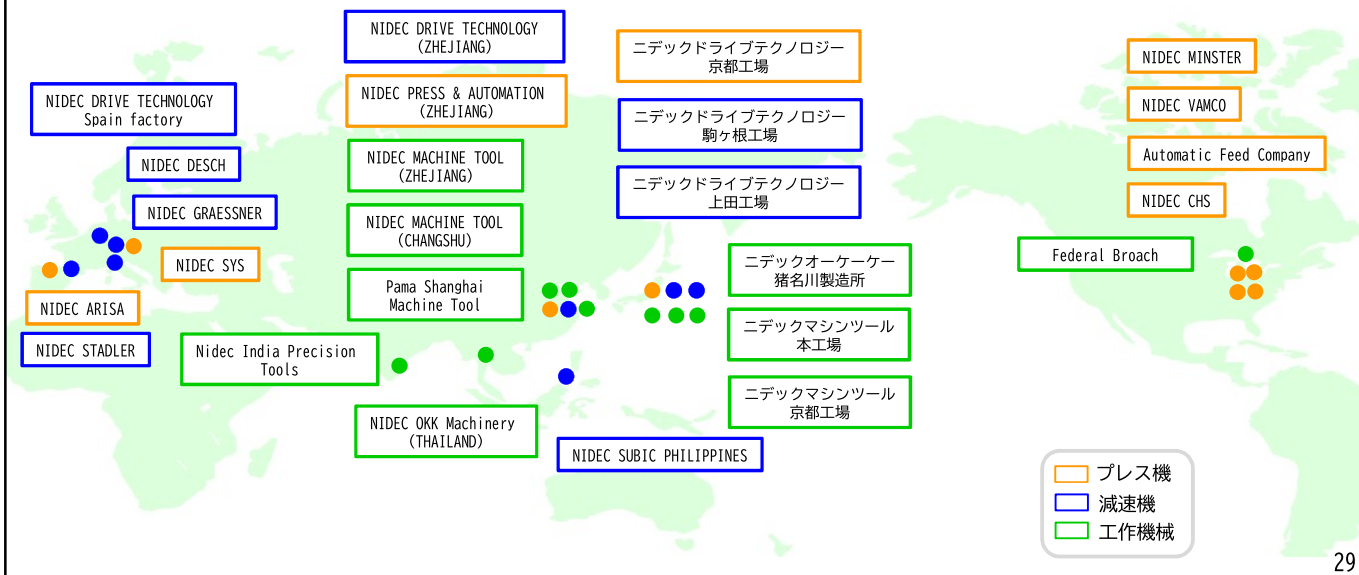


【機械事業本部の売上高目標】



■ その他製品グループ：機械事業本部

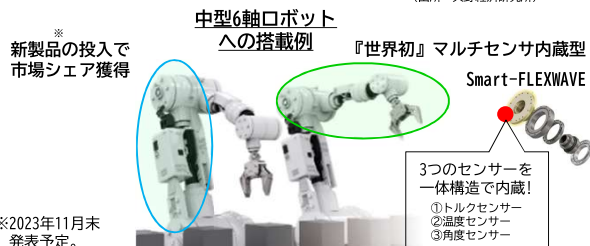
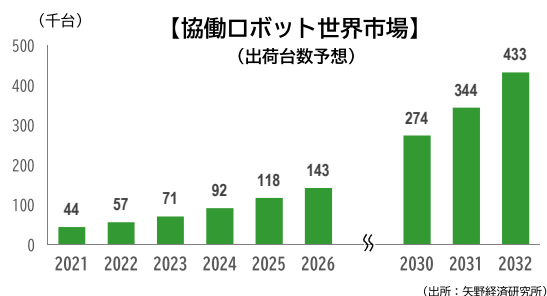
生産拠点はグローバルに展開（8か国25工場）、各マーケットのニーズに対応



■ その他製品グループ：機械事業本部の戦略① 減速機・プレス機

減速機

協働ロボット市場で世界シェアNo.1を狙う



プレス機

ユニット化によるソリューション提案で更なる高収益化を実現

【M&Aを活用しユニット化を実現】

主要アプリケーション		アンコイラーレバラー	送り装置	プレス
小型高速	電子部品、コネクター	供給者多数 (購買可)	VAMCO/SYS	KYORI
中型	一般部品、EVラミネーション、製缶	CHS/ARISA	CHS/ARISA	MINSTER/ARISA
大型	自動車部品	Automatic Feed	Automatic Feed	ARISA

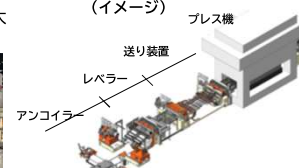
【事例】

成長市場であるEV関連プレスの受注が拡大 (バッテリー、車載部品、モータコア)



Automatic Feed+ARISAによる車載用プレスユニット

プレスユニット (イメージ)

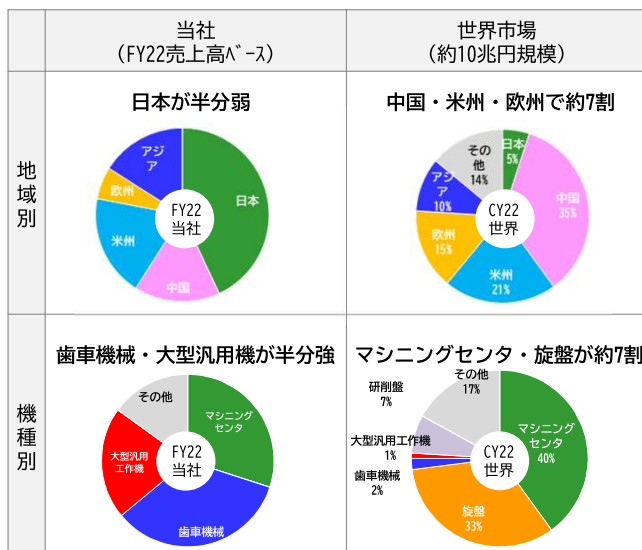


■ その他製品グループ：機械事業本部の戦略② 工作機械

FY25に、欧米：中国：日本：その他 = 3:3:3:1として旋盤他の機種構成比を増やす

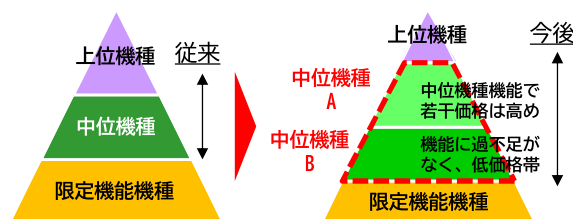
【現状認識】

【事業戦略】



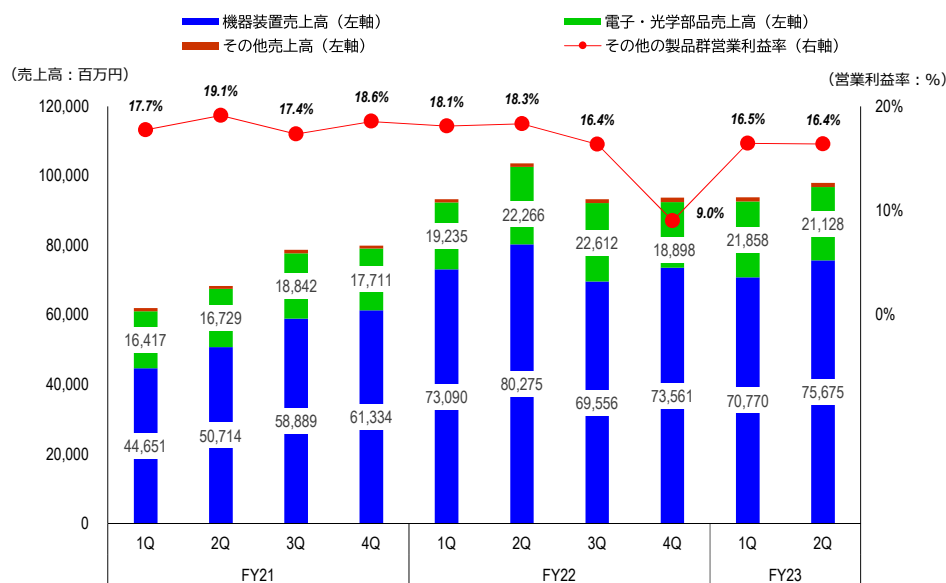
FY30迄にグローバルNo.1の
総合工作機械メーカーを目指す。

1. エンドユーザーが本当に必要な機能・サービスを提供。
(過剰仕様・過剰品質に留意した合理的な価格設定)
2. 地産地消で、スピード経営を重視。
(相対的に短い納期で製品を提供)
3. M&Aを駆使して商材・地域を補完し事業規模を拡大。



■ その他の製品グループ：四半期別業績推移

FY22Q4の構造改革費用計上を経て、FY23は更に一段上の収益性改善を狙う





お問い合わせ先
ニデック株式会社 IR・CSR推進部
Tel : 075-935-6140
E-mail : ir@nidec.com

補足資料

業績推移・ 製品グループ別状況

■コロナ後の新「5つの大波」

コロナ禍で露呈した人類共通の課題を解決するニデックのソリューションビジネス群

ファンモーター
ペーパーチャンパー
ヒートパイプ

5G & サーマルソリューションの波

(キーワード: 触覚、手振れ補正、放熱モジュール)

ニアライン用HDDモーター

デジタルデータ爆発の波

(キーワード: 高速・大容量、GAFA、巣ごもり)

eVTOL (電動垂直離着陸機)
車載用モーター
トラクションモーターシステム

脱炭素化の波

(キーワード: 走る・曲がる・止まる、安全・快適、熱マネジメント)

減速機
ドローン用モーター

省電力化とコロナ後の波

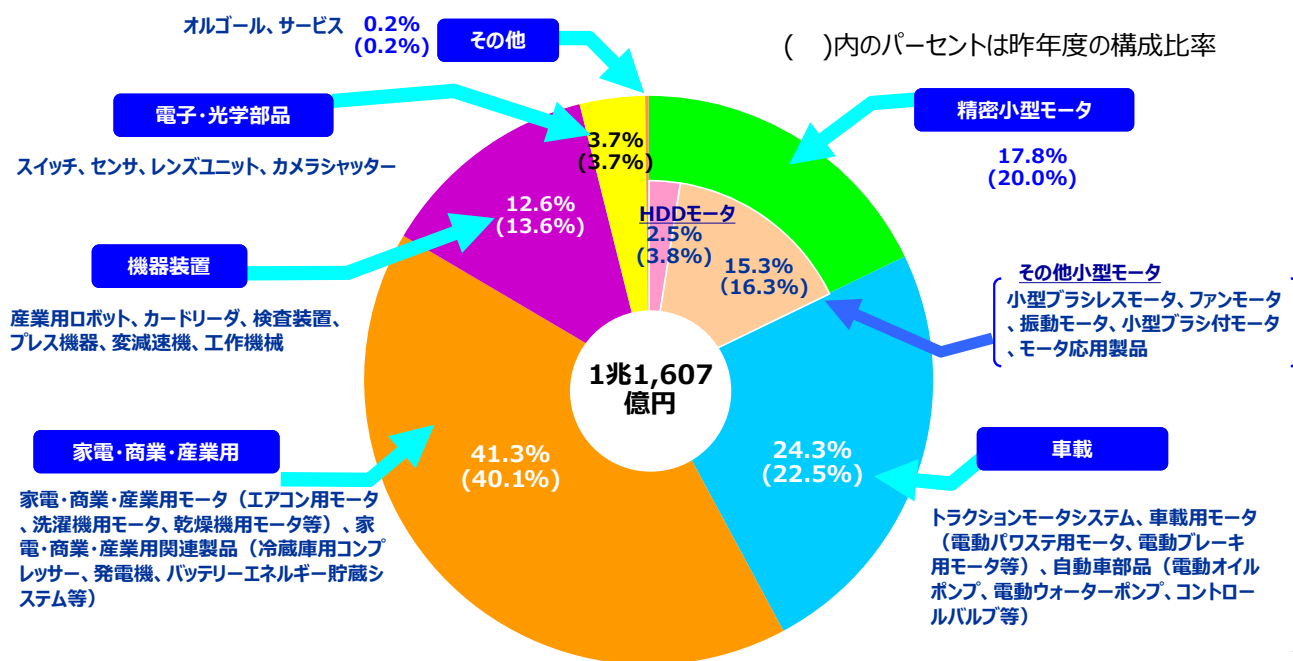
(キーワード: 殺菌、衛生、巣ごもり)

無人搬送台車
省人化の波

(キーワード: 産業用ロボット、サービスロボット、物流)

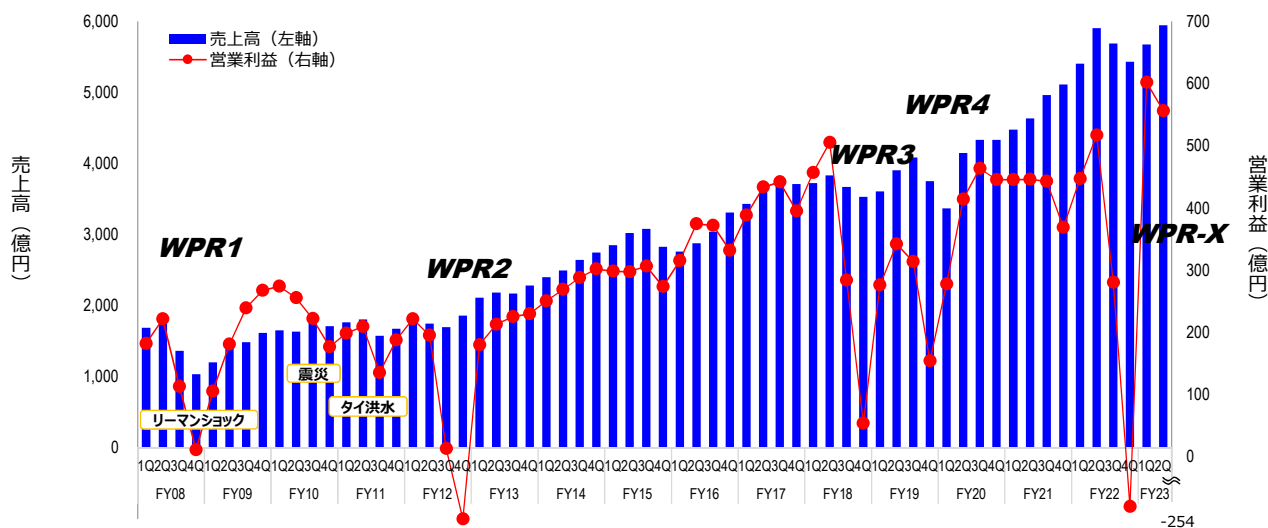
冷蔵庫用コンプレッサ

■23年度上期製品グループ別売上構成



■ 四半期別の業績推移（売上高・営業利益）

WPR-X 活動によるFY22の収益構造改革を経て、FY23は業績V字回復へ

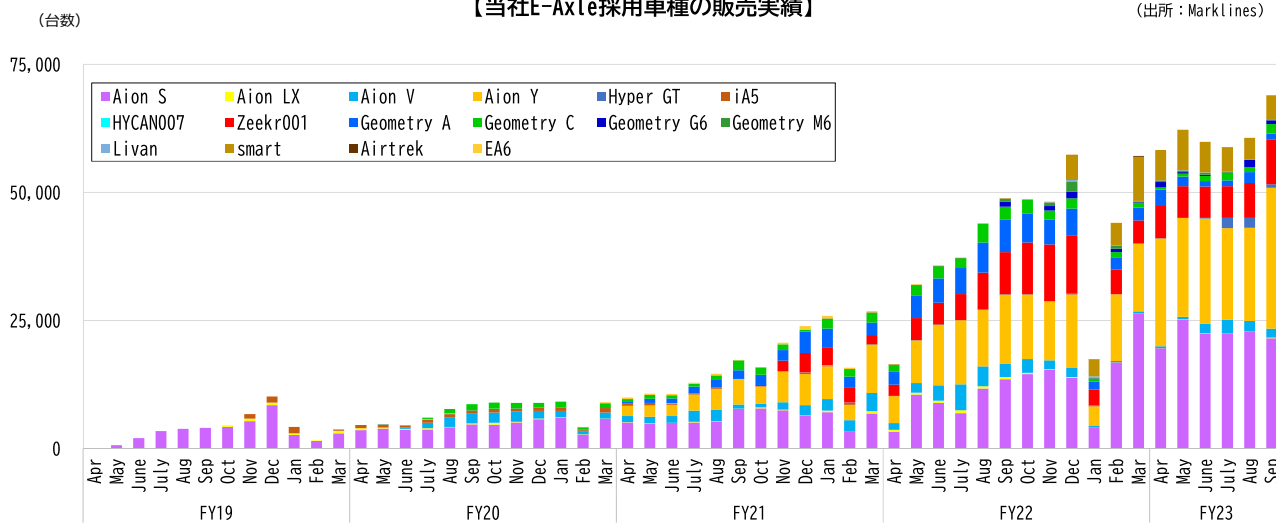


■ 車載：当社E-Axle搭載車種の販売状況

当社E-Axle搭載車種はFY20に前年比90%増、FY21同140%増、FY22同138%増

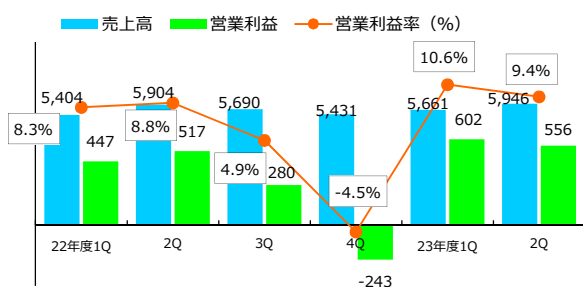
【当社E-Axle採用車種の販売実績】

(出所：MarkLines)

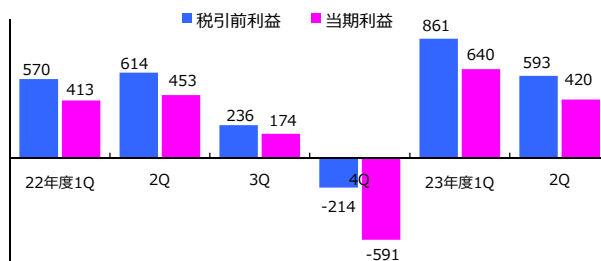


■ 連結決算ハイライト

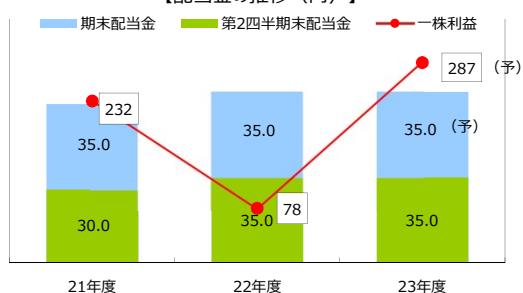
【売上高・営業利益の推移（億円）】



【税引前利益・当期利益の推移（億円）】



【配当金の推移（円）】



【キャッシュフローの推移（億円）】

